

# かほく市図書館 友の会だより

発行日 2018年7月25日

発行者 かほく市図書館友の会

〒929-1173 かほく市遠塚口57-6 かほく市立中央図書館内

## 第19号



## 平成30年度 図書館見学会 参加者募集!!

### 今年は「学びの杜 ののいち カレード」へ!!

☆昨年11月に完成したばかり。圧巻の高さ9メートルのブックタワー!

市出身アニメーター米林宏昌氏原画の昇降幕がお出迎え!

★旧北国街道の「喜多家」と「郷土資料館」(旧魚住家)を見学!

☆「カレード」:万華鏡のように、市民が集い、学び、交わり、輝きを増す、にぎわいの拠点となるように(市長さんの完成記念式典のことば)と建てられた真新しい図書館。普段公開していない場所も見せていただけそうです。

★喜多家は国重要文化財、郷土資料館は旧魚住家で、市指定文化財。野々市市は、旧北国街道の魅力再発見に力を入れています。街道一帯の風情を、肌で感じてみませんか?

日時 平成30年9月10日(月) 9:00~16:30

見学先 学びの杜 ののいち カレード、喜多家・郷土資料館(北国街道)等

募集人数 25名(申し込み順)

参加費 昼食代と入館料 2,000円 (70歳以上:1,800円)(当日集金。入館料の一部は会で助成。)

交通 かほく市マイクロバス

日程 8:50 かほく市立中央図書館前に集合

9:00 マイクロバスで出発

10:00~11:20 学びの杜 ののいち カレード

11:30~13:00 昼食:能加万菜(のうかばんざい) アグリ

13:10~13:50 喜多家(国指定重要文化財)見学

14:00~14:40 郷土資料館(市指定重要文化財)見学

15:00~15:30 道の駅「めぐみ白山」見学

16:30 かほく市立中央図書館帰着・解散

★昼食はビュッフェ形式(メインの肉・魚・パスタは選択)です。70歳以上の方はお安くなりますので、申し込み時にお伝えください。

★現在の予定です。行程に変更がある場合のみ、申し込まれた方に連絡いたします。

申込先 星名 葉子(友の会会長) 090-2035-1220 ※図書館申し込みではありません。

申込方法 直接に電話で、できるだけ早くお申し込みください。

予定の募集人数に達した時点で、締め切らせていただきます。



## 第13回 友の会の集い

8月24日(金)

19:30~21:00

夜の開催!

①「月と惑星を知ろう!」(講話):20分程度(3F科学情報室)

②「野外で観察⇒天体望遠鏡で観察」(観察):50分程度(屋上・ドーム内)

※万一雨の場合は、科学情報室でミニプラネタリウムを使って観察します。

かほく市立中央図書館の3階に行ったことがありますか?屋上にあるドーム、そして石川県内No.2という天体望遠鏡をのぞいたことがありますか?(わたしはありません。)

かほく市星の会副会長 宮坂 均さんに、初心者でもわかるようにお話をいただき、夜空を見上げながら確

認した後、実際に天体望遠鏡で見てみましょう!

7月31日は15年ぶりに火星大接近とのこと!木星・土星・金星もはっきり見えるそうです。楽しみに!

★会員以外の方の参加、子供連れの参加も大歓迎です。  
★近いうちに往復はがきを発送しますので、申し込んでください。

# 第7回 図書館友の会 総会開かれる

## ～7年目に突入～

5月27日(日)かほく市中央図書館において、第7回かほく市図書館友の会総会が開催され35人が参加されました。

来賓の山越充教育長のご祝辞と恒例の本の紹介があり、その後、油谷さんを議長に選出し、平成29年度事業報告及び決算、平成30年度の役員改選及び事業計画、予算を審議し承認されました。

議事終了後、小松市立空とこども絵本館 館長 尾木沢響子氏をお招きして、「空とこども絵本館の館長として」と題した講演を聞きました。



開館に至るまでのお話や「言葉の力で子どもたちを育てよう 繋がろう」というコンセプトで絵本館を始めたことなど、講演の最初からぐいぐいと引き込まれるような魅力ある内容のお話でした。

なかでも、「絵本は読んであげるもの 絵本は聞くもの」という言葉は、絵本は自分で読んでいてもいい、との思いがあったので「違うのだ・・・」と少なからず衝撃がありました。また、絵本を読んであげると子どもの思考・判断を司る後頭葉が発達するが、スマホなどを見たあとに絵本を読んでも後頭葉が反応しないなど、少し怖いお話も。言葉で語りかけることの大切さを感じました。他にも高校の授業で「山月記」を扱った時に一人一人の目を見ながら語ったところ、最後にはみんなが結末を知りたくて、目が輝いていたとのこと。物語の持つ力についてお話くださっていたのですが、聞いていて、そのクラスの情景が目に浮かびワクワクしました。

尾木沢先生の情熱あふれる絵本や文学に対する思いにふれ、読書欲が一層高まったように思います。とても良い時間でした。



今年度就任された中田図書館長

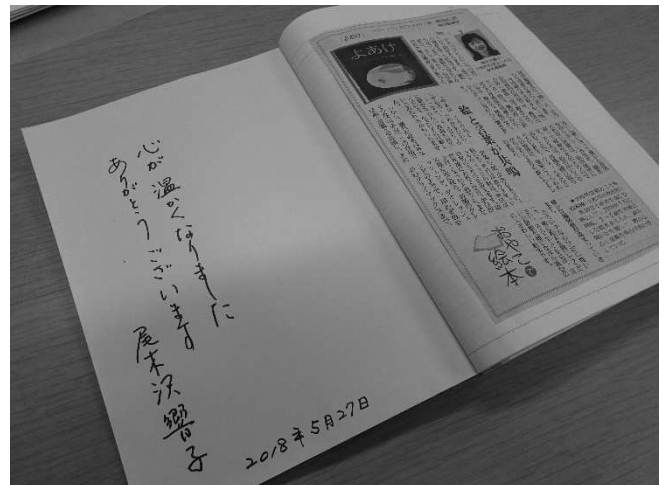
## ■参加者の声

H・T

去る5月27日(日)かほく市図書館友の会総会が市立中央図書館において開催され、平成29年度事業及び決算報告、平成30年度役員改選、並びに平成30年度事業計画及び予算が審議されて、全て承認されました。参加者は35名で今後の友の会の活動を行っていくことを確認しました。総会終了後、小松市立空とこども絵本館の館長である尾木沢響子氏をお招きして「空とこども絵本館の館長として」と題した講演があり、絵本館が出来るまでのお話や絵本とは何か、メディア社会と絵本との関わり等をお聞きしました。

- ・絵本は大人が読んでやるものである。
- ・絵本は見るもの、読んでもらうもの。
- ・一枚の絵とことばの絶妙なバランス

等々、忘れかけていた絵本の大切さ、必要性を考える機会を頂き、図書館にもっともっと足を運ばなくてはと思った一日でした。



越野顧問が作成した  
尾木沢氏が読売新聞で連  
載している絵本紹介記事  
のスクラップ集





# わたしのおすすめ本

## 湖畔荘



ケイト・モートン 著／青木 順子訳

今回私がご紹介する本は、オーストラリア出身の女性作家 ケイト・モートンが書いた「湖畔荘」という小説です。

彼女の5作目の作品で、上下巻、昨年出版されています。

小説は、読んで役に立つという事もないのですが、私達の実生活では体験し得ない出来事や、自分とは異なる様々な人生を味わうことが出来ます。

ましてや、そこに秘密や謎があるとすれば、興味にそそく感も加わり、結果を早く知りたい気持ち、終わってしまうのが惜しいという気持ちに揺さぶられます。

この物語は、イギリス・コーンウォールのある屋敷で、1930年代に起きた、消えた赤ん坊の事件を核に、三代の家族の歴史を巡ります。

若い女性刑事を、屋敷の主である老婦人を中心に解き明かされる人間模様には、親子の断絶、夫婦の情愛、

戦争の傷跡、恋や友情と、目が回る気分です。

でも年老いた行方不明だった弟が再会できるという結末に落ち着き、「大人のお伽話」と言うのが「言い得て妙」だと思います。

ケイト・モートンの前作には、やはりコーンウォールを舞台にした「忘れられた花園」という作品もあります。

こちらは、自身に謎をもった女性がルーツを求め、それを孫娘が引き継いでいくというお話でシンプルに楽しめました。

私は子供の頃から図書館にはずっとお世話になっているのですが、この齢になっても読みたい本があること、図書館を通じてそれが叶うということ、近頃では友の会の活動を通じて友達が出来たことなど、有り難く幸せな事だと思っています。

(M・S)

## 友の会 談話室

子供の頃から文字を追うことに慣れている人に憧れをいただいております。人生変わっていただろうなあとの運命を恨みます。

文字を追っていると、ふっと自分の中に入りこんでくる文言に出会います。

「やさしい言葉ひとつで冬中、暖かい」の一文。暖房器具がいらなくなりますね。

「読書とは文学と関係を持つ事」の一文。お互い解り

## 珈琲を飲みながら

合えたら友達同士って訳ね。

「前を進みながら後ろを振り返る」の一文。いつも止まって振り返っているなあ。

「雪って色の他に音まで飲み込んでしまうのね」の一文。外は寒いからね。

読書は、程良い木洩れ日と風、微かに流れる音楽と珈琲があれば最高です。

(松生)

## 古本朝市 6月24日(日) 10:00~12:00

6月24日(日)、年2回恒例となった古本朝市が開催されました。当日は、開催2時間の間に136人という多くの方に来場いただき、古本の収益(協力金)は31,150円となりました。

これも、本を寄贈いただいた方、来場いただいた方、皆さんのおかげです。本当にありがとうございました。



# かほく市図書館友の会アンケート結果報告

総会の案内ハガキの中にアンケートをつけさせていただきました。会員の58%の方に回答をよせていただきました。お忙しい中、ありがとうございます。

アンケートの主な回答結果は以下のとおりです。

- 「友の会」の集いやイベント参加に興味がある  
→52% 昨年よりも7%up

- 「紙芝居」に興味がある  
→21%昨年よりも9%up

友の会の活動の認知度が上がっているという結果ではないかと喜んでおります。

今年もさまざまな活動にご参加ください。

## 友の会活動予定

### ●リサイクル本収集

かほく市立中央図書館  
階段下のリサイクル本入れで  
常時受け付けております。

ご寄付ありがとうございます！  
今後ともよろしくお願いします！

### ●応援ボランティア

やってみたいと思う方は  
ボランティアルームまで  
おこしてください。



【開催日時】

■8月（夏休み期間）10:00～11:30

8月7日(火)、8月14日(火)、8月21日(火)、8月28日(火)

■第1・3・5週 14:00～15:30

■第2・4週 10:00～11:30

9月4日(火)  
10月2日(火)、10月16日(火)、10月30日(火)  
11月6日(火)、11月20日(火)

9月11日(火)、9月25日(火)  
10月23日(火)  
11月13日(火)、11月27日(火)

【作業内容】 本の書架整理、汚れ落とし、修理などを行います。

## 編集後記

5月末に7回目の総会が開催され、図書館友の会の活動も7年目に突入しました。友の会発足時から発行している「友の会だより」も早いもので19号目、次回はよいよ20号となります。これまで、年3回無事に発行できているのも、記事執筆にご協力いただいた会員の皆様のおかげです。心から感謝申し上げます。

前回の18号では、編集期間中にインフルエンザに罹患してしまい、会報部員の方々にはご迷惑をおかけしました。感染の危険性があるため、編集会議に出席できずどうしたものかと思いましたが、Eメールでデータをやり取りし、問題なく発行することができました。文明の利器・技術にも感謝！です。

こういった技術の発展によって、今では在宅勤務も可能になってきています。電話などで仕事を妨げられることなく仕事に集中できるため便利だと思える反面、やはり人との関りが減るのはさみしいなとも感じます。

友の会は、人と人が知り合う貴重な場だと思います。会報へのご意見などもぜひお聞かせください。(M.I.)

現在の会員数 125名

入会のお申し込みは、中央図書館サービスカウンターにて随時受け付けております。